

少し難しい話ですが、「知らなかった」では済まされない、**とても重要なお話**です。

### 農薬の安全性評価法の見直しにより使用制限となる農薬があります

これまでの農薬の安全性を評価する方法に加えて、昨年「短期暴露評価」という方法が導入され、新たな残留農薬基準が設定されるとともに、農薬の使用基準の見直しが行われています。



と、言われても、  
何のことだかピンとこないぞ…?



【「短期暴露評価」の導入とは？】  
これまで農薬の残留基準値は、一日摂取許容量（ADI：ある農薬を一生にわたって毎日摂取し続けても、健康への悪影響がないとされる一日あたりの摂取量）に基づいて設定されてきました。それに加え、急性参照用量（ARfD：ある農薬を 24 時間又はそれより短い時間に摂取した場合に、健康に悪影響を示さないと推定される一日あたりの摂取量）を超えないかという点を評価することになりました（＝短期暴露評価）。  
つまり今回の見直しは、特定の食品を短期間に大量に摂取しても、農薬による健康への悪影響を与えないようにする、というものです。

一度にいっぱい食べて  
しまっても安心な訳だな



【何が問題になるのか？】  
「短期暴露評価」の導入により、**農薬容器のラベルに従った使用では、作物に残留する農薬量が、農薬残留基準値を超える可能性があります。**そのため一部の農薬では、登録内容が変更され使用が制限されます。（適用作物からの削除、収穫前日数の延長、使用回数の削減、使用倍率の低下）  
これらの農薬については**登録の変更前であっても、また有効期限内であっても、ラベルではなく、変更後の使用方法に基づき使用する 必要があります。**さらに今後も、使用制限となる変更が行われる農薬が拡大する可能性があります。  
（このような場合は、農薬販売者、使用者に対してチラシ等を用いて情報提供できるよう、農林水産省から農薬メーカーに要請されています。）



それは大変だ！  
でも、どうしたらいいんだ??



薬残留基準値を超えないために、以下にご留意ください。

①**農薬メーカーや JA、農薬販売店等から使用制限について情報提供された農薬\*\*は、ラベルではなく、チラシや情報に示された変更後の使用方法に基づき使用してください。**

\*\*裏面を参照してください

②平成 27 年用の防除暦・農薬一覧表（JA 配布）は、作成時の情報に基づき作成しています。今後、内容に変更があった場合は JA から通知されますので、**JA からの情報には必ず目を通すようにしてください。**

③産直等系統外に出荷されている方は、**農薬販売店や「いわてアグリベンチャーネット」（<http://i-agri.net/agri/>）で情報を確認してください。**



### ＜ 問い合わせ先 ＞

**JA いわて中央**  
生産資材課 TEL 676-3592 または各グリーンセンター  
米穀課（本所） TEL 676-3338 または各地域米穀課  
園芸特産課（本所） TEL 672-2728 または各地域園芸特産課・営農推進課

**JA 新いわて**  
最寄りの営農経済センター、地区担当課の購買課又は米穀園芸課にお問い合わせください。

**盛岡農業改良普及センター**  
TEL 019-629-6730（代表）

**CHECK** 裏面も要チェック！⇒

# 短期暴露評価により使用制限となる登録の変更申請が行われている農薬一覧

(平成27年1月7日現在)

## 1.直ちに使用方法を変更する必要がある農薬

(1)有効成分:アセフェート

※平成26年11月17日登録変更済み

農薬名(農薬登録番号)	登録が削除となる作物	使用方法に関する変更のある作物
ホクコーオルトラン水和剤(第13175号)	かんきつ、かぶ、だいこん、はつかだいこん、ブロッコリー、トマト、ミニトマト、なす	未成熟とうもろこし、キャベツ、はくさい、非結球あぶらな科葉菜類(ケール、からしな、みずな、ルッコラ、たかなを除く)、オクラ、レタス、かき、ぶどう、ばれいしよ、茶
オルトラン水和剤(第19992号)		
家庭園芸用ホクコーオルトラン水和剤(第19566号)	だいこん、はつかだいこん、ブロッコリー、トマト、ミニトマト、なす、かんきつ	未成熟とうもろこし※、キャベツ、はくさい、オクラ、レタス、かき、ぶどう、ばれいしよ ※とうもろこしが未熟とうもろこしへ変更
家庭園芸用オルトラン水和剤(第21519号)		
家庭園芸用GFオルトラン水和剤(第21819号)		
ホクコーオルトラン粒剤(第13177号)	はつかだいこん、ミニトマト	かぶ、キャベツ、だいこん、はくさい、ブロッコリー、きゅうり、トマト、ピーマン、なす、ばれいしよ
オルトラン粒剤(第19993号)		
家庭園芸用ホクコーオルトラン粒剤(第19568号)		
家庭園芸用オルトラン粒剤(第21520号)		
家庭園芸用GFオルトラン粒剤(第21789号)		
オルトランDX粒剤(第21733号)	-	トマト、なす、きゅうり
ジェイエース粒剤(第20939号)	ミニトマト	かぶ、キャベツ、だいこん、はくさい、ブロッコリー、みずな、きゅうり、トマト、なす、ばれいしよ、なばな、こまつな、チンゲンサイ
スミフェート粒剤(第21904号)		
ジェイエース水溶剤(第20967号)	かぶ、だいこん、ブロッコリー、トマト、ミニトマト、なす、かんきつ	キャベツ、はくさい、チンゲンサイ、みずな、オクラ、レタス、かき、ぶどう、ばれいしよ、茶
スミフェート水溶剤(第21903号)		
「興農」ジェネレート粒剤(第20940号)	ミニトマト	キャベツ、だいこん、はくさい、きゅうり、トマト、なす、ばれいしよ
「興農」ジェネレート水溶剤(第20968号)	かんきつ、ブロッコリー、だいこん、トマト、ミニトマト、なす	キャベツ、はくさい、ばれいしよ、茶

(2)有効成分:カルボスファン、ペンフラカルブ

農薬名(農薬登録番号)	登録が削除となる作物
ガゼット粒剤(第17400号)	なす、きゅうり、すいか、とうがん、だいこん、キャベツ、はくさい、ねぎ、ブロッコリー、ばれいしよ、かんしょ、いちご、メロン
石原ガゼット粒剤(第21046号)	きゅうり、すいか、なす、メロン、だいこん、かんしょ、いちご、ねぎ、とうがん
アドバンテージ粒剤(第15474号)	かんしょ、ねぎ、だいこん
石原アドバンテージS粒剤(第21074号)	かんしょ、とうがん、オクラ
オンコルOK粒剤(第22787号)	きゅうり、キャベツ、ねぎ
グランドオンコル粒剤(第20317号)	きゅうり、キャベツ、ねぎ
大塚ジャッジ箱粒剤(第20092号)	きゅうり、キャベツ、ねぎ
明治ジャッジ箱粒剤(第20093号)	きゅうり、すいか、メロン、なす、なばな、キャベツ、はくさい、だいこん、ブロッコリー、カリフラワー、レタス、ねぎ、わけぎ、ほうれんそう、とうがん、いちご、かんしょ、ばれいしよ、オクラ
オンコル粒剤5(第16575号)	ねぎ、きゅうり、なす、メロン
オンコルスタークル粒剤(第21972号)	キャベツ、はくさい、ブロッコリー、ばれいしよ、ねぎ、すいか、メロン、なす、だいこん
大塚オンコルスタークル粒剤(第21973号)	キャベツ、はくさい、ブロッコリー、カリフラワー、レタス、非結球レタス、ねぎ、わけぎ、にら
オンダイアエース粒剤(第20345号)	キャベツ、はくさい、だいこん、きゅうり、すいか、メロン、なす、ねぎ
オンコルマイクロカプセル(第20337号)	
オンコル粒剤1(第18190号)	

## 2.近い将来、使用方法が変更になるので、防除暦などから削除(変更)する必要がある農薬

1)NAC

農薬名(農薬登録番号)	登録が削除となる作物	使用方法に関する変更のある作物
日産マイクロデナボン水和剤85(第5129号)	ぶどう、はくさい	-
日農マイクロデナボン水和剤85(第5131号)		
ホクコーマイクロデナボン水和剤85(第5133号)		
三明マイクロデナボン水和剤85(第11013号)		

2)フェナリモル

農薬名(農薬登録番号)	登録が削除となる作物	使用方法に関する変更のある作物
日産ルビゲン水和剤(第16866号)	トマト、もも	
日産スペックス水和剤(第17606号)	もも	

3)フルバリネート

農薬名(農薬登録番号)	登録が削除となる作物	使用方法に関する変更のある作物
マブリック水和剤20(第16714号)	大粒種ぶどう、トマト	レタス
クミアイマブリック水和剤20(第16715号)		
マブリックEW(第17943号)	大粒種ぶどう	-
クミアイマブリックEW(第17944号)		
日曹マブリックジェット(第16720号)	トマト	-
マブリックジェット(第16721号)		
新富士マブリックジェット(第16722号)		

4)ジメエート

※平成27年2月4日登録変更予定

農薬名(農薬登録番号)	登録が削除となる作物
住化ジメエート乳剤(第4803号)	みかん、なつみかん、かんきつ(みかん、なつみかんを除く)、はくさい、トマト、ピーマン、かぼちゃ、しろり、かぶ、にんじん、ねぎ、にら、たまねぎ、さやいんげん、さとうきび※1、※2、パイナップル※1
サンケイジメエート乳剤(第12406号)	
ジメエート粒剤(第14397号)	だいこん、なす、ねぎ、だいず、畑わさび※2、わさび※2
ホクサンジメエート粒剤(第22733号)	キャベツ、はくさい、だいこん
ベジホン乳剤(第15450号)	
ホクサンベジホン乳剤(第22630号)	

注意事項

※1:サンケイジメエート乳剤のみに適用あり。

※2は、短期暴露評価の対象とする食品ではないが、現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため、削除されるもの。

本資料は平成27年1月7日現在の農薬登録情報に基づき作成しています。さらに今後も登録変更申請が行われる農薬が拡大する可能性があります。

**この一覧にある農薬および今後情報提供のあった農薬の使用にあたっては、変更後の使用方法を確認し、使用者が責任を持って使用してください。**